

第33回マリンボールカップ大会 永田台ビーバーズミニバスケットボールクラブ 女子Aゾーン準優勝 平成24年8月5日(日)金沢スポーツセンター



まず結果として、優勝できなかったことを残念に思います。もちろん大正チームが図抜けて強かったことはあります。成果としては、オフェンスで取り組んできたフィギアエイトの運びがよくなったとです。前に前の意識が感じられました。また、まだミスはありますが、選手同士がどう攻めるのか、ということの意思の疎通をもてるようになりました。そして、シュートの決定率がアップしたことも成果でした。(ただ、これはディフェンスとの絡みで考える必要はあります。)

課題となるのはやはりディフェンスです。マンツーマンディフェンスの基本の徹底は難しく、まだまだ先は長いです。小さいチームが勝つためには、何が必要かをもっと徹底したいと感じています。

最後になりますが、このマリンボールカップで対戦させていただきました、永明ジュニアバスケットボールクラブ(群馬県代表)、広陵ミニバスケットボールクラブ(北相地区代表)、そして大正ミニバスケットボールクラブ(横浜西部代表)の選手並びにスタッフ&関係者の皆様、本当にありがとうございました。お蔭様で、永田台ビーバーズは、また一歩前進することが出来ました。永田台ビーバーズ監督 藤原 敬一